

天皇・国体

～日本社会に形成される「空気」を読む～

日時：2019年1月17日(木)18:30～20:30(受付開始 18:00)

場所：専修大学神田キャンパス 7号館3階 731教室
(千代田区神田神保町3-8)

講師：田崎基さん(神奈川新聞記者)

資料代：500円(事前申込不要、学生・専大教職員は無料)

天皇の生前退位があと半年と迫ってきました。代替わりの儀式への公費支出については、皇室内からも苦言が呈されています。一方で、天皇を元首として位置づけ、より神格化を期待する声もあります。教科書には神話の時代も含めて天皇の正統性を謳うものもあります。皇室のアイドル化も進み、週刊誌やテレビではその動向が途切れなく流れ続け、その意味で市民との距離は近くなっているともいえるでしょう。

この天皇・皇室制度と「国体」は切っても切れません。まさに、国のかたち、あるいは国家の基盤に何を据えるかが問われているからです。こうした問題にチャレンジし続け、日本会議と国体、そして天皇生前退位を結びつけ、「時代の正体」を探り続けるジャーナリストに、日本人あるいは日本社会の底辺に流れるものを読み説いていただきます。「国体」なるものを、一緒に考えてみたいと思います。



- ・九段下駅(地下鉄 東西線, 都営新宿線, 半蔵門線)
出口5より徒歩3分
- ・神保町駅(地下鉄 都営三田線, 都営新宿線, 半蔵門線)
出口A2より徒歩2分

JCLU&専修大学は「沖縄と憲法」連続講座を実施中です(以下、実施済み)。詳細はウェブサイトを。
5月26日 沖縄と憲法～日米地位協定から(前泊博盛)
7月20日 表現の自由(高嶋伸欣・藤原家康)
9月28日 教育の自由(齊加尚代)
12月13日 沖縄の人権(滝本匠)

【主催】公益社団法人自由人権協会(JCLU)

【共催】専修大学文学部ジャーナリズム学科(2019年4月開設)

TEL:03-3437-5466 e-mail:jclu@jclu.org URL: www.jclu.org